

スイッチでの簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP)通知フィルタの設定

目的

Simple Network Management Protocol (SNMP ; 簡易ネットワーク管理プロトコル) は、ネットワーク内のデバイスに関する情報の記録、保存、および共有に役立つネットワーク管理プロトコルです。これにより、管理者はネットワークの問題に対処できます。通知フィルタでは、通知のオブジェクトID(OID)に基づいて管理ステーションに送信される特定のタイプのSNMP通知を許可します。Cisco Small Businessスイッチモデルオブジェクト識別子(OID)の詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

このドキュメントでは、スイッチでSNMP通知フィルタを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- Sx250シリーズ
- Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

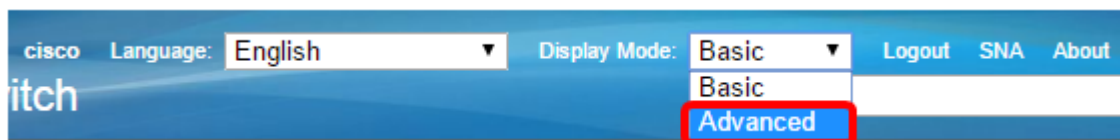
[Software Version]

- 1.4.7.05 — Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 — Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

スイッチでのSNMP通知フィルタの設定

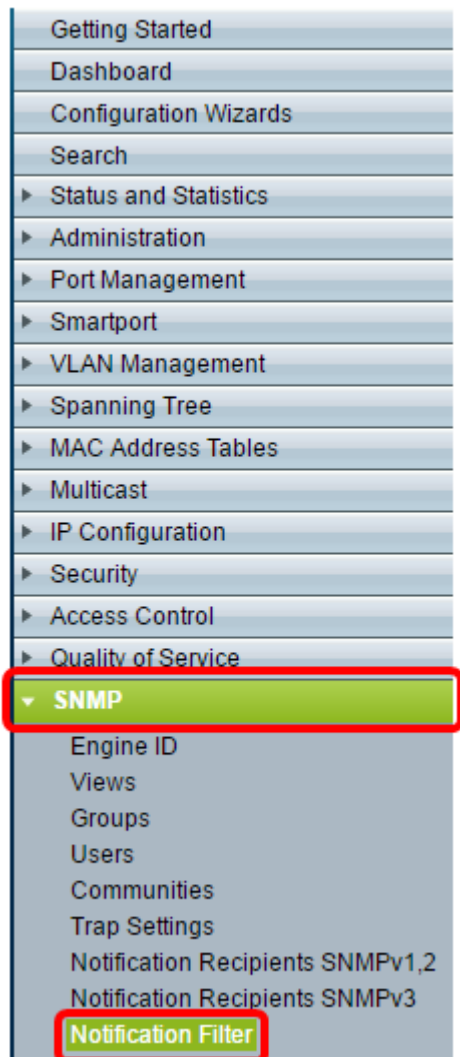
ステップ1: スwitchのWebベースのユーティリティにログインします。

ステップ2:[Display Mode]を[Advanced]に変更します。

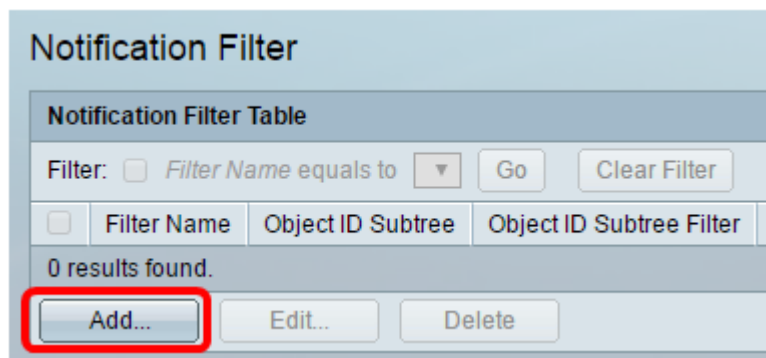


注: このオプションは、SG300シリーズおよびSG500シリーズスイッチでは使用できません。これらのモデルがある場合は、ステップ3に[進みます](#)。

[ステップ3:\[SNMP\]](#) > [Notification Filter]を選択します。



ステップ4:[Add]をクリックし、新しいSNMP通知フィルタを作成します。



ステップ5:[Filter Name]フィールドに一意的フィルタ名を入力します。フィルタ名の長さは0 ~ 30文字です。

注：この例では、フィルタ名はSNMP_Notification_Filterです。

ステップ6:[Object ID Subtree (オブジェクトIDサブツリー)]フィールドで、新しいSNMPフィルタに含めるか除外するノードを選択する方法を定義するオプションボタンをクリックします。次のオプションがあります。

- [リストから選択(Select from List)]：このオプションを使用すると、リストからMIBツリーのノードを選択できます。
- [オブジェクトID]:[オブジェクトID]フィールドにオブジェクトIDを入力できます。

注：この例では、システムが選択されています。

ステップ7:(オプション) 上矢印と下矢印をクリックして、選択したノードの親と兄弟の間をスクロールします。

ステップ8:[Include in filter]チェックボックスをオンにして、選択したMIBをフィルタに含めます。

Filter Name: SNMP_Notification_Filter (24/30 characters used)

Object ID Subtree: Select from List: system, interfaces, ip, icmp, tcp

Object ID: 1.3.6.1.2.1.1

Include in filter

Apply Close

ステップ9:[Apply]をクリックして変更を保存します。

Filter Name: SNMP_Notification_Filter (24/30 characters used)

Object ID Subtree: Select from List: system, interfaces, ip, icmp, tcp

Object ID: 1.3.6.1.2.1.1

Include in filter

Apply Close

ステップ10: (オプション) [保存]をクリックし、スタートアップコンフィギュレーションファイルに設定を保存します。

Save cisco Language: English

Managed Switch

これで、スイッチにSNMP通知フィルタが正常に追加されました。